

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	避難訓練を2ヶ月ごとに実施していたが、今までは夕方や夜間に避難訓練を行っていなかった。 また、設備がオール電化のため、停電時への対応も必要。	火災・地震・水害などの自然災害や火災などが、職員の手薄な時間帯に発生しても、利用者と職員の命を守れる体制を築く	○「自治会との合同防災訓練」と「夜間を想定した防災訓練」を実施する ○停電時の対応を検討する ○食料等の備蓄品の管理と、備蓄品の品目の見直しを行う。	1年
2					
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。